

キャラクター名
朝比奈 隼人 (あさひな はやと)

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン ソラリス		ワークス	UGNチルドレンC	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	17	性別	男
覚醒	無知	衝動	解放	初期侵食率	36	%
出自	親戚と疎遠	経験	平凡への憧れ	邂逅	友人	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	1	0	0			1	行動値	5
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	5
精神	2	1	0			3	戦闘移動	10
社会	4	0	0			4	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	2		交渉	7	5
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
セット		5r	0	0		1
メジャー	交渉	9r+21	0	30		2+3+4+5+6、1シナリオ3回、装甲無視
セット		6r	0	0		1
メジャー	交渉	10r+24	0	36		2+3+4+5+6、1シナリオ3回、装甲無視

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
カジュアル・携帯・制服	
コネ: UGN幹部	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
精鋭: 交渉	P	N		
玉野椿	P 尊敬	N 恐怖		
火倉 龍治	P 友情	N 食傷		
守口 星夜	P 友情	N 疎外感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8 残り財産P: 7

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
扇動の香り	5	5	セット	視界	単体	自動	-	
効果: 判定ダイス+LV個								
コンセントレイト: ソラリス	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: C値-LV								
絶対の恐怖	5	3	メジャー	視界	-	対決	-	
効果: 「攻撃力: +LV」射撃攻撃、装甲無視								
神の御言葉	5	4	メジャー	-	-	対決	リミット	
効果: 1シナリオ3回、攻撃力+LV*5、《絶対の恐怖》と組み合わせ								
援護の風	5	2	オート	視界	単体	自動	-	
効果: 1ラウンド1回、判定ダイス+LV個								
ウィンドブレス	3	2	オート	視界	単体	自動	リミット	
効果: 達成値+[LV*3]《援護の風》と組み合わせ								
無音の空間	★							
効果:								
声無き声	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

【基本設定】
 とある街の高校生のUGNチルドレン、17歳
 元々は黒髪だったが、重たい印象が嫌で高校デビューで金髪にした
 目つきも元々悪いのでヤンキー感に拍車がかかっている

性格は一言で言うと『ツンデレ』
 基本的に全方位に対して口が悪い、大人に対しても反抗心を持っているため口が悪いままである(ですまずは最低限付けているが口が悪い)。
 ただし、親しい友人(火倉や守口)達に対しては普段の口の悪さが7割ほど減少して素直になる、ツンデレ。
 仕事に対しては忠実に任務を遂行するがちょっとでも不服に思うとすぐに抗議するタイプ。
 過去の事から現在の日常を非常に大切に思っており、日常が脅かされると、とたんに動揺してしまう弱さがある。
 口は悪いけど寂しがり屋でもある、無音の空間は幼い時に嫌な声を聴きたくなかったのでよく使ってた。

【過去設定】
 父と母がいたが、幼い頃に隼人を家にお留守番させている間に事故で死別、その後その母親は父親の愛人だったことが判明し、それを理由に親戚中をたらいまわしにされた。
 小学校にあがってすぐに検査でオーヴァードであることが判明しそのままUGNに引き取られチルドレンとして教育をされる。
 13歳の頃に能力が安定してきたため、中学に通えるようになり火倉とであってなんやかんやで友達になって同じ高校に進学しその後火倉がオーヴァードとして覚醒したときに、一度自身の日常が脅かされたため事件が終わった後、隼人は泣き出してしまった。
 その後は火倉と一緒にパディを組むことになった、自分の日常は少し変わってしまったが、これからもこの先もこの日常を護れることを信じることにした。

【その他設定】
 ・戦いは、口が悪い交渉攻撃、シンプル